## 並木ドリーム 第288号 2017. 10. 12 茨城県立並木中等教育学校 校長通信

## SSHハワイ研修③ 一参加者全員の「R80」-

前号(第286号)と前々号(第285号)で報告した「SSHハワイ研修」に参加した 生徒10名が、10月4日に校長室に帰国報告に来てくれました。私から、参加者全員に 「R80」を書いて欲しいとお願いしました。お題は「ハワイ研修で得たもの」です。 参加者10名全員の「R80」を下に掲載します。◆が4年次生、●が5年次生です。

- ◆ハワイ研修では、望遠鏡での天体観測から、足元の小さな生物までの、スケールの異なる
- 自然を体験できた。このように、一つの視点からでは発見できないものがあると感じた。 ◆場所や年代によって<mark>溶岩が様々な表情を見せる</mark>ことに驚いた。特に、溶岩トンネルでは表 面がザラザラの溶岩、滑らかな溶岩、二層構造になっているものがあり、興味深かった。
- ◆雨林を歩いたとき,ガイドさんが「**それ抜いて!**」と若木を指し,抜くと外来種だった。 その時、このような小さな努力の積み重ねが、ハワイ固有の自然を守るのだなと実感した。
- ◆ハワイ研修では,日本では体験できない火山を中心とする<mark>多種多様な環境を直接観察する</mark> ことが出来た。また、すばる望遠鏡を見学することが出来、天文学にも興味を持てた。
- ◆ハワイ島では,溶岩によってできる地形・地質の上に**独特の生態系**があり,様々な姿を見 ることができた。そこで**、ハワイ島が地球の縮図**のようだと感じた。
- ◆私達が普段「ハワイ」という言葉からイメージするものと実際のハワイはかなりの差があ った。しかし,それでもハワイは**とても魅力的で素晴らしいところ**だったと分かった。
- ●英語でのコミュニケーションで大切なことは文法の正確さではなく伝えようとする気持ち だと体感した。つまり間違えることを恐れなければ**言語の壁も越えられる**と分かった。
- 専門家の説明を直接受けるという貴重な機会の中で、理解できない、疑問を口にできない ことがよくあった。だから、今後は特に英語を聞く、話す能力を高めていきたい。
- ●ハワイ島には、実際に長い年月をかけて生みだされた様々な溶岩地形が広がっていた。だ
- から、自分で**直接本物に触れて学べることの楽しさと喜び**を感じることができた。

  私は英語があまり得意ではないのですが、<mark>積極的に質問</mark>して、理解を深めることができました。そして、不得手でも失敗を恐れずにチャレンジすることの大切さを実感しました。

皆さん,得たものが多かったようです。参加者には「今回の貴重な体験を<mark>広く還元</mark>し てください。」とお願いしました。ハワイ研修の報告を聴ける日も近いと思います(^ ^)!





